



共催…
 賀川豊彦シンポジウム実行委員会
 賀川豊彦記念講座委員会
 明治学院大学キリスト教研究所賀川豊彦研究プロジェクト
 協賛…
 日本協同組合学会
 キリスト新聞社
 東京基督教大学共立基督教研究所公共福祉研究センター

第3回賀川豊彦シンポジウム

「協同」が つながって 日本社会を 変える!

転換する社会の中での連帯

2016年11月、「協同組合の思想と実践」がユネスコの無形文化遺産に登録され、資本主義とは異なるその助け合いの仕組みが改めて注目されています。

他方、行き過ぎた市場主義の弊害、地域社会の再生、働き方改革、労働の意義、女性・高齢者の生き方の問い直しなど、日本社会が多くの課題を抱えているなか、協同組合・労働組合などがよりよい社会をつくっていくためには、従来の組織の枠に捉われない相互連携の拡大と、各団体のさらなる改革も必要とされています。

本シンポジウムでは、協同組合・労働組合諸団体のほか、各地で生まれている「小さな協同」、NPOなど、多様な「協同」を視野に入れ、それらが有機的につながることの可能性を語り合います。



パネリスト * 冊子は2017年9月19日現在

逢見直人

日本労働組合総連合会事務局長

比嘉政浩

全国農業協同組合中央会専務理事

二村睦子

日本生活協同組合連合会組織推進本部長

石田正昭

龍谷大学農学部食料農業システム学科教授、
日本協同組合学会会長

コーディネーター

稲垣久和

東京基督教大学大学院教授

2017年11月11日 [土]
14:00—16:00

明治学院大学白金校舎 本館1301教室

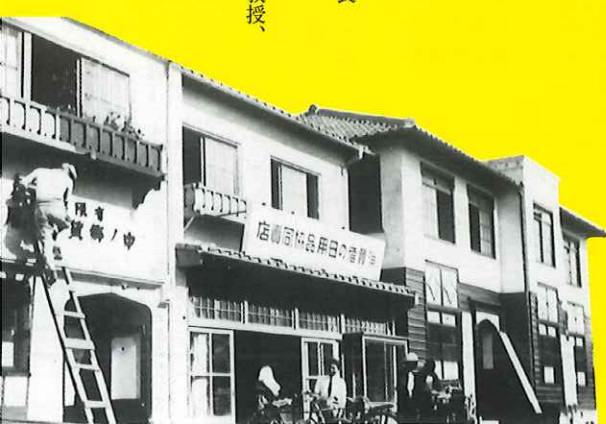
入場無料 [参加申込み]

①お名前、②メール(またはお電話番号)、③ご所属を明記のうえ、下記までお申度ください。

E-mail: kci@tci.ac.jp TEL. 0476-46-1137 FAX. 0476-46-1292

共立基督教研究所 (担当: 高橋)

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5



「協同」が繋がって 日本社会を変える!

転換する社会の中での連帯

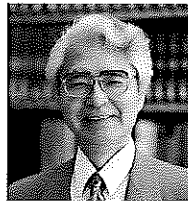
労働組合を作ったら必ず協同組合をも併せて作らなければならない。
この二つは車の両輪のようなものであるからその一つを欠いても成立しない。

協同組合は、生産、消費、信用、販売、共済、利用、保険の七組合によって完成される。

協同組合は……あくまで助け合いの愛を根本とする。
……協同組合は資本主義に対する矯正の道である。

(引用は、賀川豊彦「新協同組合要論」(『賀川豊彦全集』11巻、キリスト新聞社)より)

*掲載は2017年9月19日現在



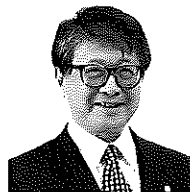
稲垣久和 (いながき・ひさかず) — コーディネーター

東京基督教大学大学院教授、共立基督教研究所長。東京都立大学大学院博士課程後期修了。アムステルダム自由大学哲学部・神学部客員研究員、同客員教授等を経て現職。専攻は公共哲学、キリスト教哲学。著書に『実践の公共哲学』(春秋社)、『「公共福祉」という試み』(中央法規出版)、『宗教と公共哲学』(東京大学出版会)、『国家・個人・宗教』(講談社現代新書)、『福祉の哲学とは何か?』(ミネルヴァ書房) 他がある。



二村陸子 (ふたむらちまこ) — パネリスト

日本生活協同組合連合会組織推進本部長。岐阜県出身。1991年日本生協連入協。1992年より環境事業推進部、その後組合員活動部にて食品安全・子育て支援・食育等の推進を担当。2009年よりインターネット事業部、その後環境事業推進部・組合員活動部の部長を経て2017年6月より現職。全国生協の組合員による活動の支援・コーディネート、福祉事業・環境事業・地域貢献活動の推進を担当している。



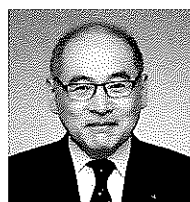
逢見直人 (おうみなおと) — パネリスト

日本労働組合総連合会事務局長。1976年一橋大学卒業後、ゼンセン同盟入局。2012年 UA ゼンセン会長を経て、2015年より現職。学生時代より社会労働問題に関心を持ち、労働組合運動に進む。労働運動の歴史を学ぶなかで、賀川豊彦の生き方に強い共感を覚える。ゼンセン同盟では、大型共済事業の設立、社会貢献活動、震災ボランティア等を実践。労働組合組織の強みを社会活動に生かす活動を行なっている。



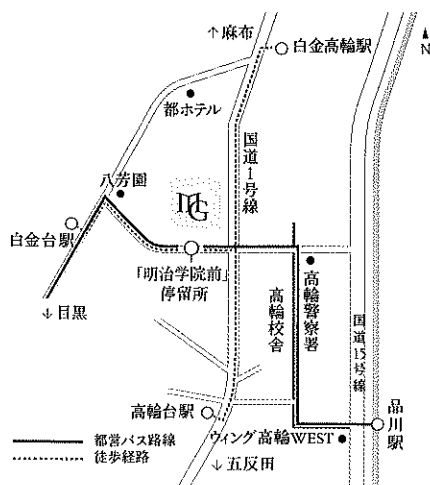
石田正昭 (いしだまさあき) — パネリスト

龍谷大学農学部教授、日本協同組合学会会長。東京大学大学院農学系研究科博士課程満期退学。農学博士。三重大学教授を経て現職。専門は家族農業論、地域農業論、農業協同組合論。著書に『農協は地域に何ができるか』(農文協)、『JAの歴史と私たちの役割』(家の光協会)、『食農分野で躍動する日欧の社会的企業—イタリア発地域の福祉は協同の力で』(全国共同出版)、『JAで「働く」ということ』(家の光協会) 他がある。



比嘉政浩 (ひがまさひろ) — パネリスト

全国農業協同組合中央会専務理事。京都大学農学部卒業後、1983年4月に全国農業協同組合中央会入会。2006年に総務企画部次長となり、2008年より教育部長、2011年より総務企画部長を務める。2014年に一般社団法人 JC 総研理事、2015年に同総研常務理事。2015年8月より現職。



[会場案内]

明治学院大学 白金キャンパス

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

- ◆ 品川駅 (高輪口) より徒歩約 17 分。または都営バス「目黒駅前」行き、「明治学院前」下車。
- ◆ 目黒駅 (東口) より徒歩約 20 分。または都営バス「大井競馬場前」行き、「明治学院前」下車。
- ◆ 地下鉄の白金台駅 (2 番出口)、白金高輪駅 (1 番出口)、高輪台駅 (A2 番出口) より、いずれも徒歩約 7 分。